

## ◆講演『ロシアによるエネルギー危機、世界に広がる影響』

海外電力調査会 調査第一部 上席研究員 黒田 雄二 氏

### 【講演概要】

世界のエネルギー情勢は、カーボンニュートラルに向けた動きの中で、2022 年から始まったロシアによるウクライナ侵攻により、大きく変わろうとしている。エネルギー安全保障の重要性が再び脚光を浴び、欧米を中心とした西側諸国ではこれへの新たな動きも見えてきている。今回のセミナーでは、そうした世界の最新の動きも加えたエネルギー情勢とともに、今後のエネルギー政策の在り方について説明する。



### 講師紹介

黒田 雄二 (くろだ ゆうじ)

資格等 : 技術士 (原子力・放射線部門)  
日本原子力学会フェロー

略歴 :

昭和 52 年 大阪大学大学院 (原子力工学専攻) 修士課程卒業

同年 日本原子力発電株式会社 入社

平成 19 年 同社 研究開発室長

平成 21 年 リサイクル燃料貯蔵株式会社 常務取締役

平成 23 年 一般社団法人海外電力調査会 上席研究員 (現在に至る)

## ◆講演『エネルギー政策について』

経済産業省 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課 課長補佐 大田 悠平 氏

### 【講演概要】

「2050 年カーボンニュートラル」や 2030 年度の新たな温室効果ガス排出削減目標の実現に向けたエネルギー政策の道筋として定められたエネルギー基本計画とその後の政策の動向について原子力関連を中心に解説する。



### 講師紹介

大田 悠平 (おおた ゆうへい)

経済産業省 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部  
原子力政策課 課長補佐

2014 年経済産業省入省。エネルギー、特に電力に関する業務を中心に担い、2019 年 7 月より大臣官房会計課、2021 年 6 月より資源エネルギー庁長官官房総務課戦略企画室においてエネルギー基本計画及びクリーンエネルギー戦略の検討を経て、2022 年 7 月より現職。